

# L10

Android™



## クイック スタート ガイド



**ZEBRA**

## 著作権

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。Google、Android、Google Play などの商標は、Google LLC の商標です。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2019 Zebra Technologies Corporation および / またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

著作権および商標：著作権と商標情報の詳細については、[zebra.com/copyright](http://zebra.com/copyright) でご確認ください。

保証：保証に関する詳細情報については、[zebra.com/warranty](http://zebra.com/warranty) を参照してください。

エンド ユーザー ソフトウェア使用許諾契約：EULA の詳細情報については、[zebra.com/eula](http://zebra.com/eula) を参照してください。

## 使用の条件

### 所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社（「Zebra Technologies」）に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

### 製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

### 免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任を負わないものとします。

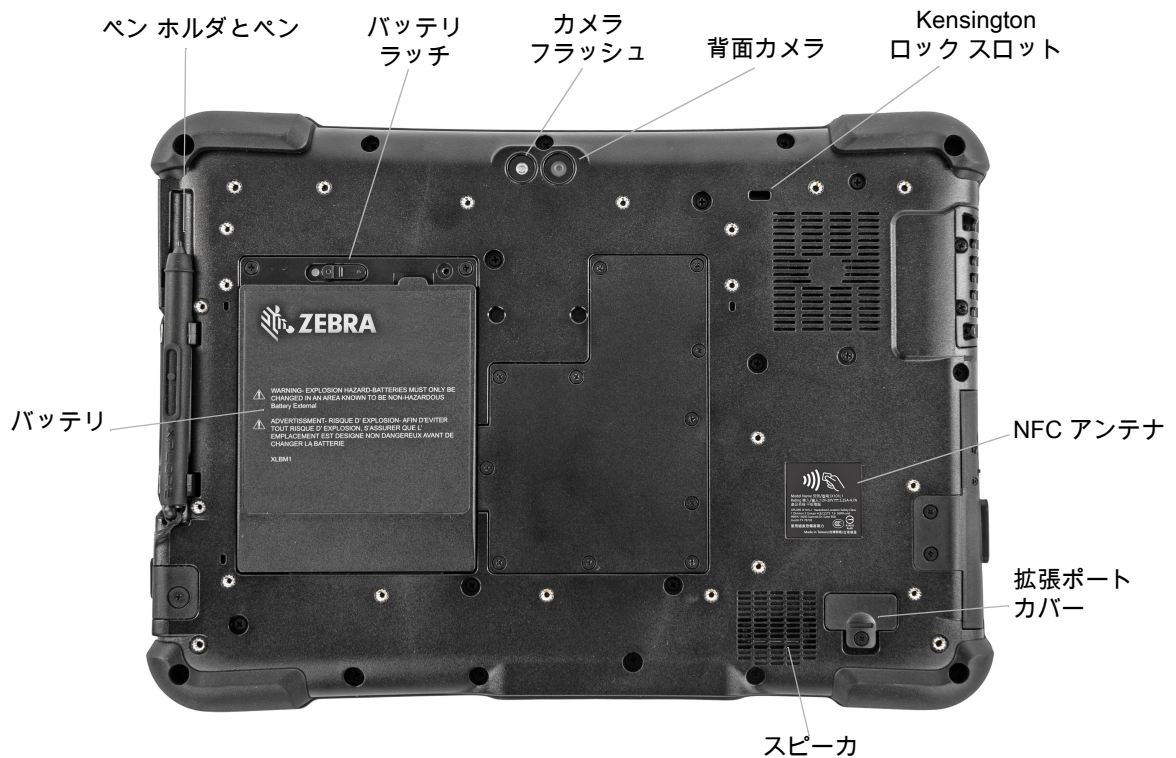
### 責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、または同梱製品（ハードウェアおよびソフトウェアを含む）の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

## XSLATE の機能



正面図



背面図





## XPAD の機能



正面図





## XBOOK™ L10

XBOOK L10 は XSLATE と同じ製品ですが、コンパニオン キーボードとキックストラップ (キックスタンドとハンドストラップの組み合わせ) が付属しています。

## 初めて使用する際のタブレットの準備

このセクションでは、デバイスを初めてセットアップする際の手順について説明します。



**注意:** バッテリーは出荷モードで工場から出荷されます。タブレットとバッテリーを初めて使用する際は、バッテリーをタブレットに挿入し、AC電源に接続します。この手順は、バッテリーの出荷モードを解除するために必要です。この手順を行わずにバッテリーを後から取り付けると、バッテリーはタブレットに電力を供給しません。

## SIM カードの挿入



**重要:** モバイルブロードバンドネットワークに接続する前に、携帯電話ネットワークプロバイダと契約したアクティブなアカウントと、さらにモバイルブロードバンドアクセス用のタブレットで利用できるSIMカードが必要になります。このSIMカードは、携帯電話のSIMカードと同様に機能し、タブレットをネットワークプロバイダに接続します。

SIMカードホルダには、モバイルブロードバンド用の nano SIM (4FF) カードを2枚装着できます。nano SIM カードを1枚だけ挿入する場合は、**SIM1** というラベルの付いたホルダにカードを入れます。2枚のSIMカードを挿入する場合は、プライマリキャリア用のカードを **SIM1** スロットに、セカンダリキャリア用のカードを **SIM2** スロットに挿入します。

1. SIMホルダトレイを見つけて、ゆっくりと取り外します。

図1 空の SIM カード スロット

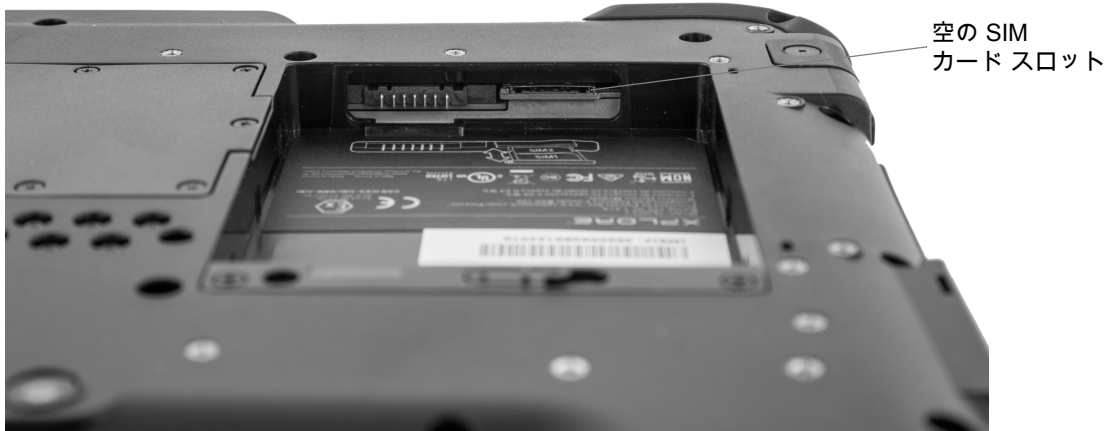
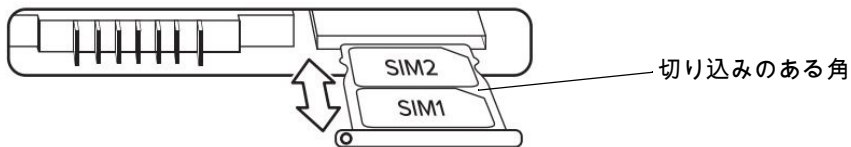


図2 SIM カード スロット (ホルダ付き)



2. 高さを揃えるようにしてホルダに nano SIM カードを入れます。SIM の端子 (金色) が下向きになっており、以下の図が示すように、また、タブレットのバッテリー ベイ内に記載された図が示すように、切り込みのある角が右側になっていることを確認します。

図3 ホルダ内の 2 枚の SIM カード



- ホルダには 2 枚の nano SIM カードを装着できます。nano SIM カードが 2 枚ある場合は、2 枚目のカードも同じ方法でホルダに挿入します。
3. SIM ホルダを慎重に持ち、SIM ホルダ コネクタの開口部に合わせます。SIM ホルダ トレイが止まるまで、コネクタへゆっくりとスライドさせます。

## バッテリーの取り付け

バッテリーを取り付けるには、次の手順に従います。

1. バッテリーのツメが付いている側をバッテリー収納部に入れます。

図 4 バッテリーの交換



2. 所定の位置にカチッとハマるまでバッテリーを押し込みます。

## バッテリーの充電

バッテリーを充電するには、次の手順を実行します。

1. AC 電源コードを電源アダプタに差し込みます。
2. 電源ポート ドアを開きます。
3. 電源出力コネクタを電源ポートに差し込みます。



4. AC 電源コードを AC コンセントに差し込みます。

タブレット前面のバッテリー充電インジケータが黄色に点滅し、バッテリーが充電中であることを示します。バッテリーが完全に充電されると、インジケータが緑色に点灯します。

バッテリーが完全に充電されるまで、タブレットを AC 電源に接続しておいてください。ただし、タブレットの電源をオンにする場合、タブレットが完全に充電されるまで待つ必要はありません。タブレットは使用中に充電されます。

5. 電源ボタンを押して放すことで、タブレットの電源をオンにします。







